

あなたの運転は何レベル？

～ 高齢者の免許返納について京都市へ提言～

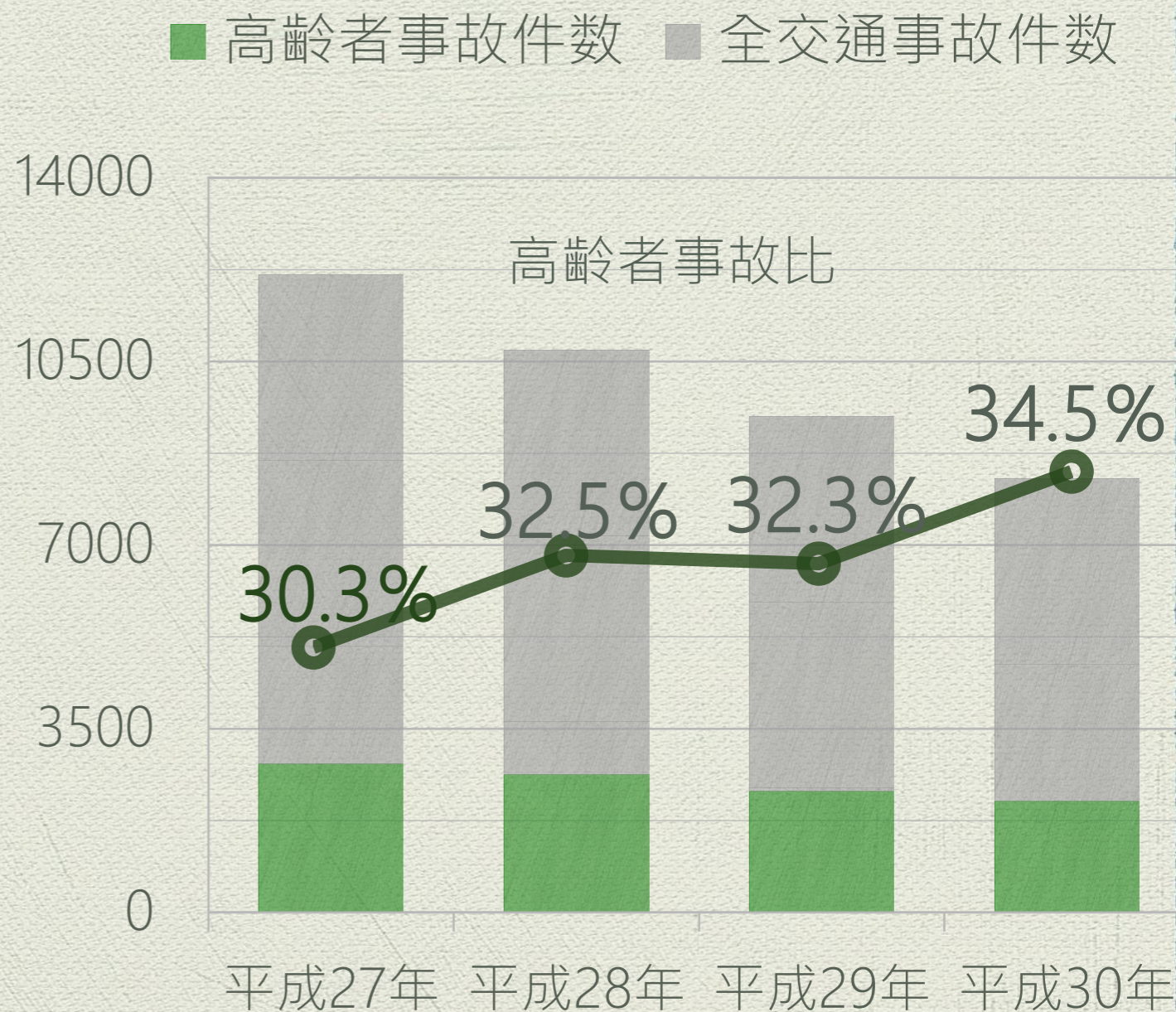
龍谷大学 政策学部 服部ゼミ

現状①

全体の事故件数は
年々減少している

しかし!

高齢者の関連する事故件数は
あまり変化していない。
= 高齢者の関連する事故件数の
割合は増加している。



(京都府警の資料をもとに作成)

現状②

- ・ 東池袋自動車暴走死傷事故

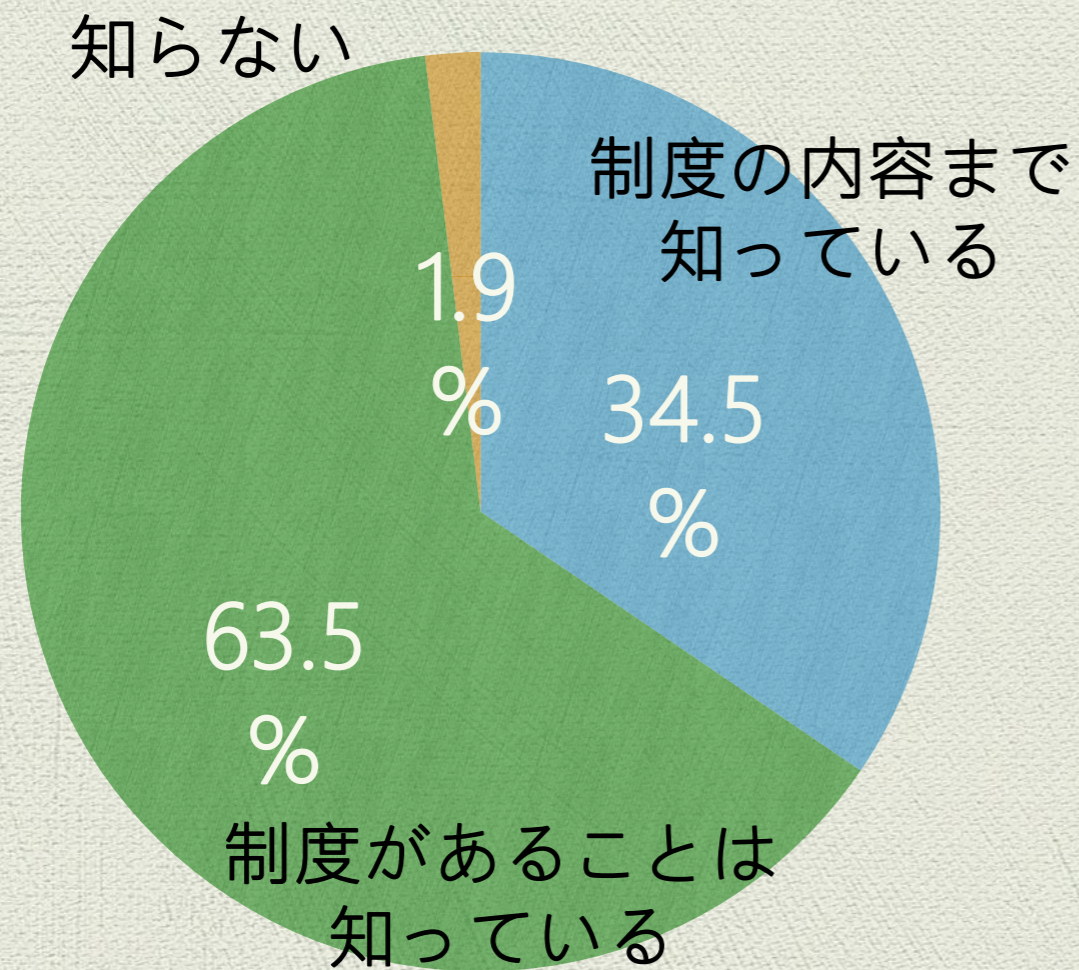
87歳が運転していた乗用車が暴走した事故
親子2人が死亡、その他負傷者は9人
原因はブレーキとアクセルの踏み間違い



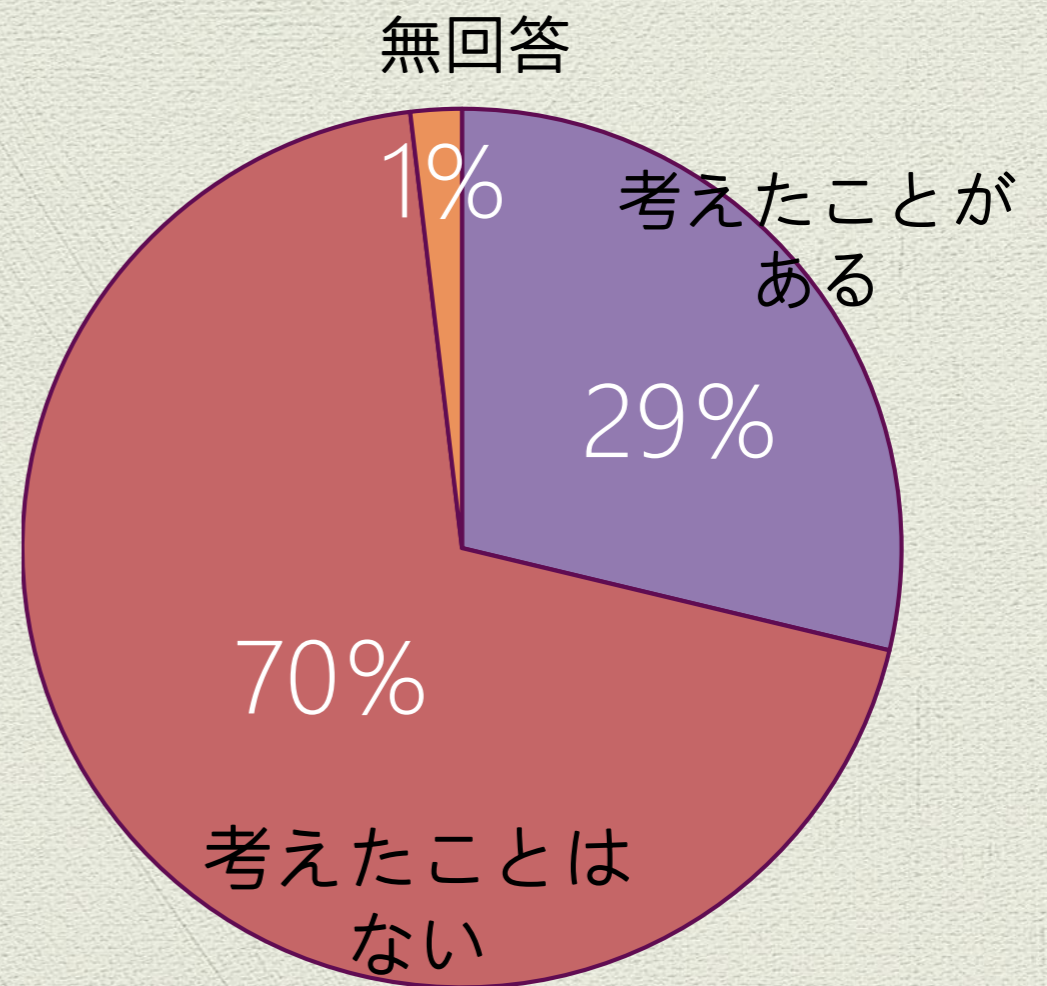
大きな影響

京都市における現状

自主返納制度の認知状況



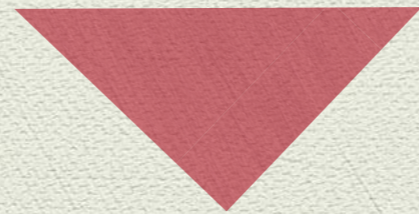
自主返納制度を考えたこと



(京都府警の資料をもとに作成)

仮説

京都市では、敬老乗車証など長期的な取り組みを行っている



- ・ 制度について知っている人は多いが内容まで知る人は少ない
- ・ 自主返納を考えたことがない人が7割



サービスや制度の認知度が低いと考えられる。
高齢者が納得して返納することができるよう、
「自発性」を促すきっかけ作りが必要

長期

YES/NOチャート
+
選択理論

自動運転

敬老乗車券

都心部

田舎

500円
ギフトカー
ド

協賛事業による
割引制度

運転技術支援

ex:福岡も割引 (政令指定都市)

短期

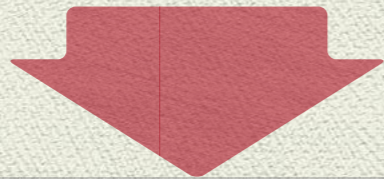


提案

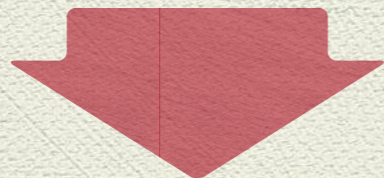


< 高齢者講習 >

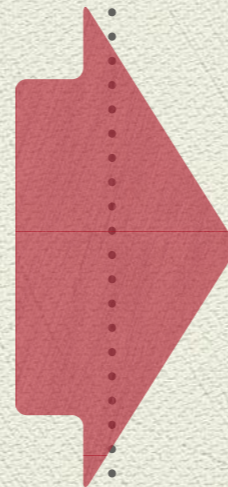
運転YES/NOチャート



通常の高齢者講習



自動車運転卒業
目標の設定



< 免許更新 >

70歳以上義務
最大6か月前か
ら
受講可能

卒業目標証書の
配布

① 運転YES/NOチャート

< 目的 > 高齢者の運転生活の現状を把握する
返納へのきっかけづくり

+ 選択理論を使用

⇒返納を自分ごとに捉えてもらう

免許返納について考えたことがある

YES NO

5年以内に事故をした。

5年以内に事故をした。

C

B

A

家族・知人に免許返納を勧められた。

自分の運転にヒヤッとしたことがある。

家族・知人に免許返納を勧められた。

免許が必要?

定期的に運転する。

免許が必要?

A

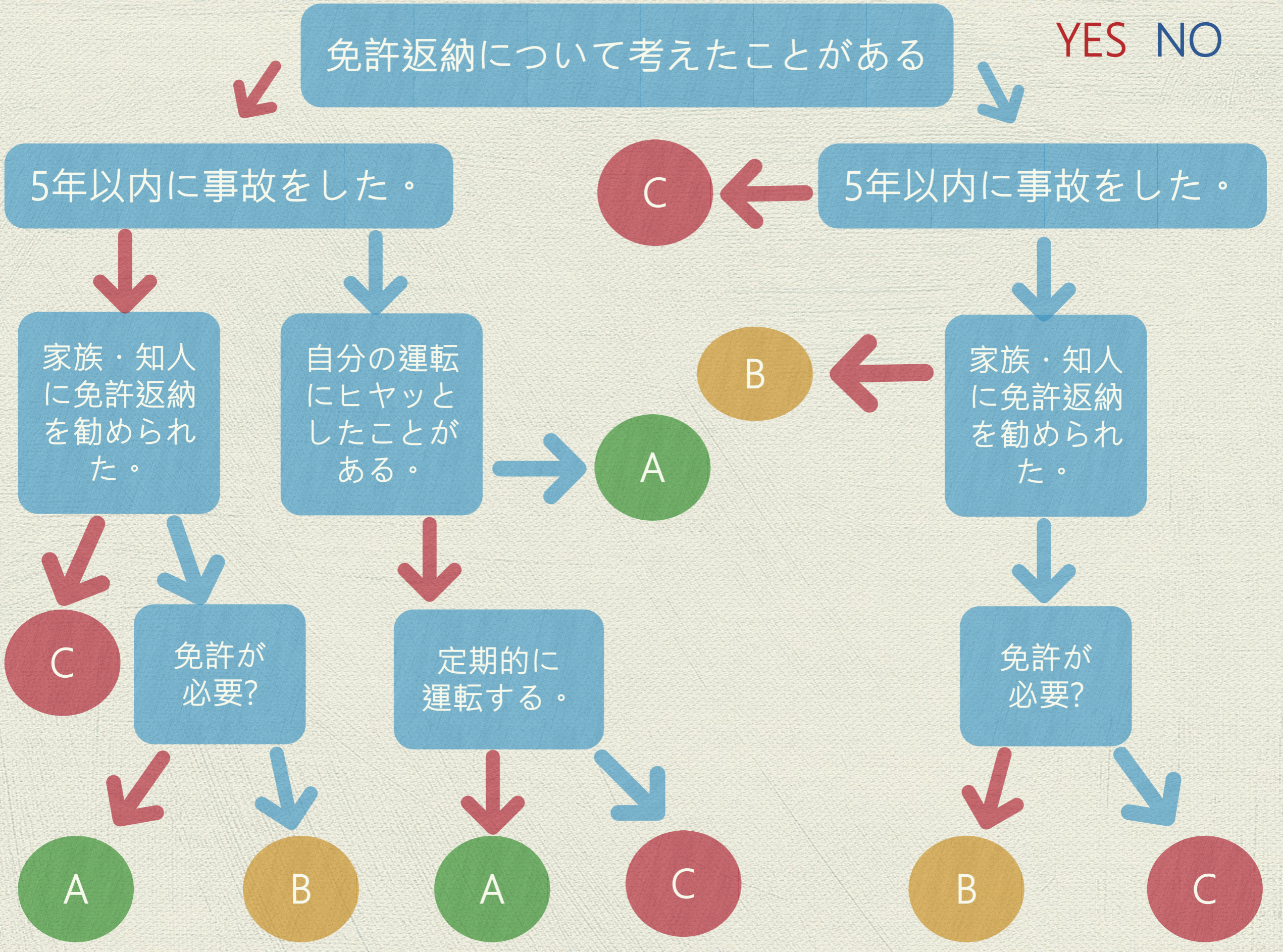
B

A

C

B

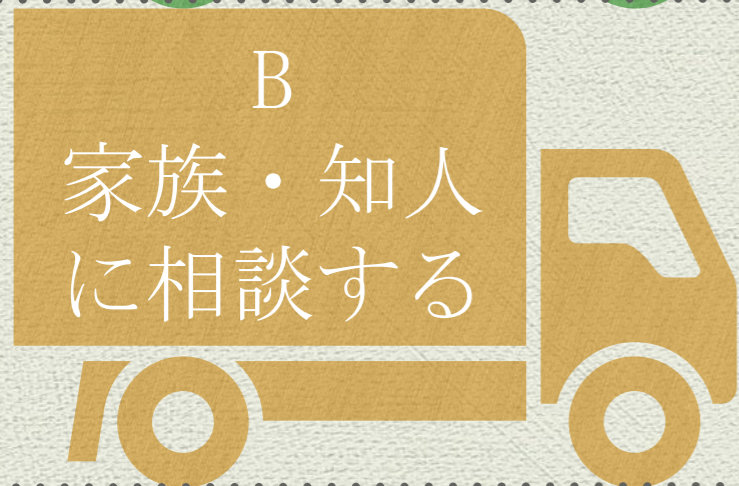
C



診断結果



常に安全運転を心がけましょう。
返納目安年齢：78歳



周りの人の意見を参考に見てみましょう。
返納目安年齢：75歳



運転しない新しい生活スタイルを
考えてみましょう。
返納目安年齢：72歳

選択理論心理学

選択理論心理学

外敵コントロール心理学

外的コントロール心理学(従来)

外部環境
の変化

高齢者事故

反応

+ の解釈
or
- の解釈

反応

実際の行動

返納する
or
返納しない

返納する

行動は「最善と思
ったもの」
が選択された結果
だと考える

行動は「外部か
らの刺激」で決
まると考えられ
る

< 外的要因 >

高齢者事故のニュースや家族からの
返納促進

→ 簡単なシグナルに反応

選択理論心理学

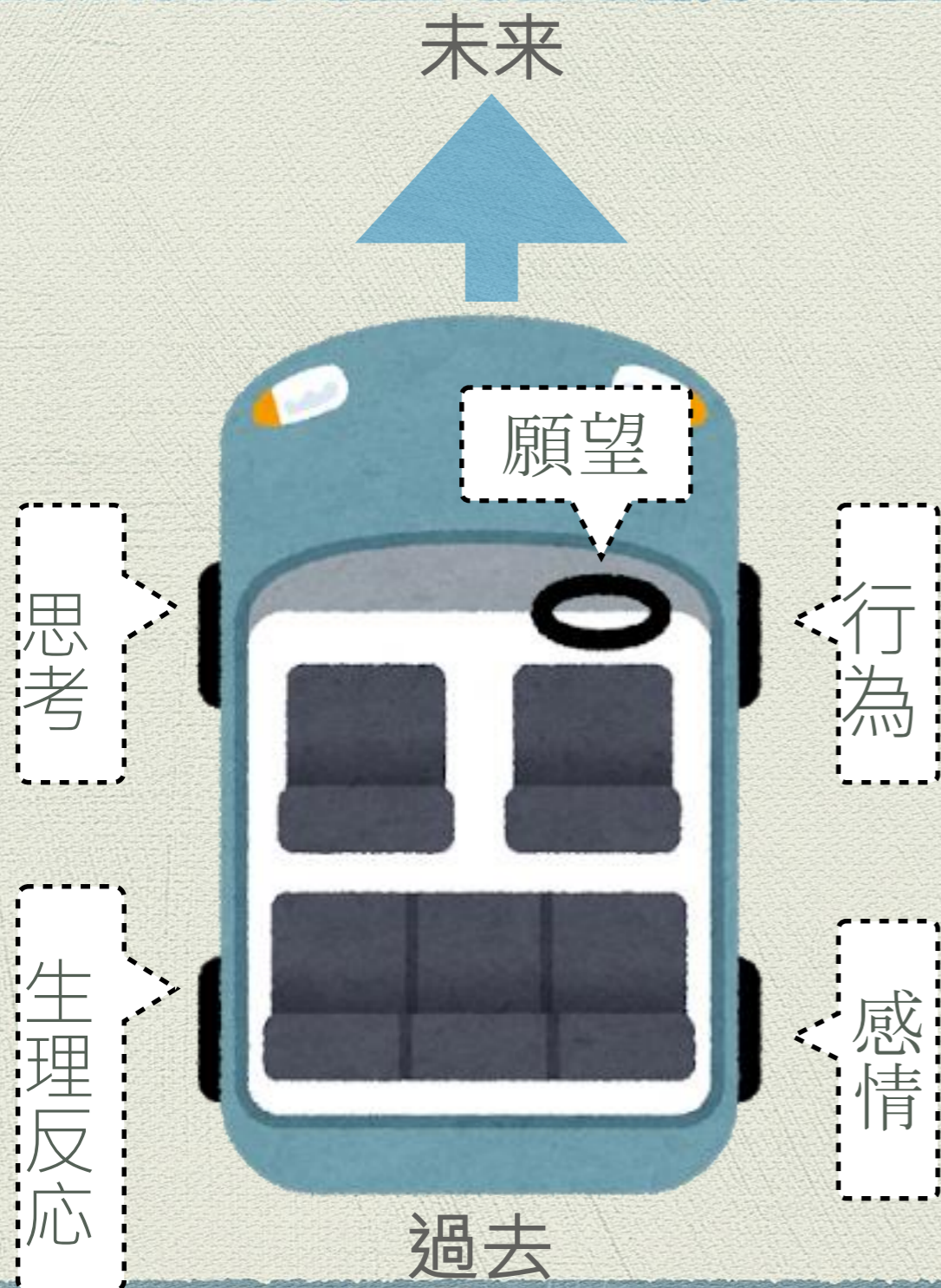
< 内的要因 >

YES・NOチャート

→ 内発的動機づけ

→ 現状を知る

選択理論心理学 「全行動」



直接行動：思考・行為

→前輪が動くことで間接的に
生理反応・感情が動く。

車は願望に向かって、
ハンドルを切って未来へ進む
願望が明確であればあるほど、直線的に、
速く進む

○自らの行為と思考を選択することで、自分の行動を直接・間接にコントロールできる
○何をしたいのか、何が欲しいのかを理解しておくことが重要

選択理論心理学 「創造性」

情報

価値フィルター

イデオロギー、価値観、好き嫌い etc...

快適感情
積極的感情

苦痛的感情
否定的感情

行動の選択

どうしたらより上
質な結果を得られ
るだろうか？

行動の選択

どうしたら嫌な思
いを避けれるだろ
うか？

実際の行動

《情報》 チェックシート・目標設定
《価値フィルター》 価値観・好き嫌い

価値フィルターに通すことで、
「快適感情・積極的価値」もしくは
「苦痛感情・否定的価値」を伴うものとし
て知覚する。

⇒創造を働かせ内発的に実際の行動に移す
ため、その人にとって最善の行動となる

創造性

目標設定後のフォロー

免許更新時に返納する目標時期を記した証書を配布

⇒定めた時期の半年前に京都府警がはがきを送付し、リマインドする

② 自動車卒業目標

- ・ 運転YES/NOチャートの結果を踏まえて、
高齢者講習時に免許返納時期の目標を立てる。

⇒ 返納後の生活の準備、心の準備を整え、
自分の将来を明確化する

まとめ

短期的でなく、長期的で自発性をもって返納を促すことが高齢者にとって必要である

自分自身の状況を把握し、目標を定めることで自分の将来を考え直すきっかけとなる